

2018年度（平成30年度） 事業報告

（2018年4月1日から2019年3月31日まで）

I. 概況

1. 昨年（2018年）4月の政府の景気基調判断は「景気は、緩やかに回復している。雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。」でした。昨年の夏に相次いだ自然災害により、個人消費や輸出を中心に経済は一時的に押し下げられましたが、企業収益は徐々に回復し、設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつあると認識しております。

2018年1月より12月までの新設住宅着工戸数は、対前年比97.7%の94万2370戸で、新設住宅着工床面積も、対前年比97.2%でいずれも2年連続の減少となりました。民間非住宅着工床面積は、対前年比97.4%で3年ぶりに減少しました。

2. 新設住宅着工戸数・床面積などが、対前年比で減少した影響により、当工業会の自主出荷統計における2018年度の対前年比の出荷実績は、点滅器（数量88.4%、金額93.9%）、接続器（数量94.1%、金額97.5%）、住宅分電盤（数量100.8%、金額102.8%）、EV盤（数量79.2%、金額74.6%）その他含む合計（数量93.3%、金額97.9%）と減少となり、2018年度の年間出荷金額は965.9億円でした。
3. 2018年度は、第5次中期計画の初年度として、各委員会で立案した計画に従って、活動しました。第5次中期計画の骨子である「使用者」、「施工・流通業者」、「供給者」の3者が一体となって「快適で安心・安全な暮らしを配線システム・機器で実現する運動」の三位一体運動の元、下記の5大重点テーマを推進しました。
 - 1) 配線システムからの火災事故を撲滅する「安全品質の追及活動」
 - 2) 交換リニューアル市場を構築する「安全・点検リニューアル活動」
 - 3) 低炭素社会を配線システムで実現する「環境対応推進活動」
 - 4) 新しい配線システムの標準化で安心を造りだす「標準化推進活動」
 - 5) 新しい分野の市場を開拓する「新規分野開拓活動」
4. 「配線器具の日」行事は、11月7日に首都圏、11月9日に名古屋・大阪で、配線器具の日をデザインしたエコバッグの中に「交換の目安パンフレット」と「アンケート葉書」を入れたものを、総勢37名で合計7,000部配付し、エンドユーザーへ「交換の目安」の訴求を行いました。特に首都圏（横浜）では展示スペースを設け、安全な配線器具の説明や、感震機能付き住宅盤の紹介を行うことができました。

II. 事業の概要

1. 配線システム及び配線器具に関する生産・流通などの調査及び研究

1) 出荷統計調査

2018年度(2018年4月～2019年3月)

(数量:千個, 金額:百万円)

	出荷数量	出荷金額	前年比(金額)(%)
点滅器	40,125	22656	93.9
接続器	274,984	50,190	97.5
開閉器	151	558	136.6
住宅用分電盤	1,523	20,505	102.8
EV盤	2	66	74.6
信号・情報機器	3,781	2,616	99.5
総計	320,565	96,590	97.9

2. 配線システム及び配線器具に関する技術の調査及び研究

- 1) IEC 小委員会で作成した IEC 文書回答原案を第 23-1 小委員会の IEC 国内委員会で審議し, IEC へ 39 件の回答を実施しました。
- 2) I E C 国際会議委員派遣
 - ①SC23B MT4 (H30/4/9～4/11 カナダ トロント 北川主査・鳥居委員)
スイッチ及びコンセントの IEC 規格をメンテする作業会に委員派遣しました。
 - ②TC23, SC23B・G・H・K (H30/10/22～10/26 韓国 釜山 北川主査・川本委員)
2年に1回開催されるプレナリー会議(計5件の会議)へ委員派遣しました。
- 3) 日配工が改正などを担当する IEC 整合 JIS である JIS C 8281-1「家庭用及び類似用途の固定電気設備用スイッチ 第1部:一般要求事項」の改正 J I S 原案を作成し, 規格協会へ提出しました。
- 4) 電気用品安全法に関する各種委員会(電気用品調査委員会, 電気用品安全法の手続き合理化等検討委員会)へ委員を派遣し, 日配工に影響の大きな「AI スピーカでの遠隔操作の要求事項」や「施行規則に関する考え方」などに対し, 日配工の意見を提出しました。

3. 配線システム及び配線器具に関する情報の収集及び提供

- 1) 家電製品 PL センター情報交換会 (H30/10/5 東京)
講師: 家電製品 P L センター 加賀田 正三 様
- 2) 技術講習会 (H31/2/4 東京, H31/3/4 名古屋)
テーマ1: 「雷サージ対策の基礎技術」について
講師: 音羽電機工業(株) 酒井 志郎 様
テーマ2: 「電源コード, 配線器具のリスクを低減するために」について
講師: nite (製品評価技術基盤機構) 長田 敏 様
備考: 東京会場 39 名, 名古屋会場 46 名参加
- 3) 施設見学会: とよた ecoful town 22 名参加 (H30/9/14)
- 4) 各電力会社, 各地域の電気工事組合, UR 等, 関連団体訪問 (通年)

4. 配線システム及び配線器具に関する普及及び啓発

- 1) 第20回「配線器具の日」行事実施(H30/11/7, 11/9)
- 2) 「日配工会報」3号(No.160からNo.162)発行
- 3) JECA FAIR2018(電設工業展)(H30/5/23~5/25 インテックス大阪)に出展し,以下の展示を行ないました。
 - ①感震機能付住宅盤の動作を実機で説明
 - ②家をリフォームする際のコンセントの適正な取付位置及び取付個数の提案
 - ③交換の目安「配線器具は10年,テーブルタップは3~5年,住宅分電盤は13年」訴求
 - ④新規分野として期待される「USBコンセント」の日配工規格化の紹介
 - ⑤日配工の第5次中期計画及び会員企業の紹介
- 4) 住宅盤の自主認定制度の推進
 - ①住宅盤認定審査委員会開催(H30/9/12, H31/3/14 JET 東京事業所)
 - ②工場立入り調査実施(H30/10/11 テンパール工業の可部工場にて、テンパール工業, 内外電機, 東京キデンの3社の調査を実施)
- 5) 古くなり劣化した製品の取替を推進するため,交換の目安のパンフ作成し,広報活動を実施しました。

「住宅において,配線器具(コンセント・スイッチ)の交換の目安は10年です。」

「住宅用分電盤の交換の目安は13年です。」

「テーブルタップ(延長コード)の交換の目安は3~5年です。」
- 6) 配線器具・住宅用分電盤の需要予測を実施。

5. 配線システム及び配線器具に関する規格の立案及び推進

- 1) 日配工規格,日配工技術資料関係
 - ① JWDS0028「電源プラグの耐トラッキング性」廃止(H30年4月)
 - ② JWDS0007付2「感震機能付住宅用分電盤」改正(H30年4月)
 - ③ JWDS0007付3「避雷機能付住宅用分電盤」改正(H30年4月)
 - ④ JWD-T16「コード付き電源プラグ推奨ガイドライン」改正(H30年11月)
 - ⑤ JWDS0010「コードセット」の改正案検討
- 2) 日配工規格に関する産業財産権
 - ①日配工規約 JW-K101「標準化に係る産業財産権の取扱い規約」制定(H30年8月)

6. 配線システム及び配線器具に関する内外関係機関との交流及び協力

- 1) 電気用品調査委員会及び傘下の解釈検討第1部会,第2部会,電波雑音部会へ参画
- 2) 電気用品安全法の性能規定化に対応するJIS開発委員会,性能規定化WGへ参画
- 3) 大規模地震時の電気火災防止対策に関する検討委員会へ参画
- 4) 内線規程の感震機能付住宅盤をさらに拡大して勧告に追補改正する臨時小委員会,低压分科会,需要設備専門部会へ参画
- 5) 照明器具関連4団体定期連絡会(照明工業会,照明学会,LED照明推進協議会,日配工)
- 6) 上記以外に経済産業省,内閣府,製品評価基盤機構(nite)日本電気協会,日本規格協会,電気安全環境研究所,電気設備学会,家電製品協会,日本照明工業会,日本電機工業会,日本電線工業会,日本電気制御機器工業会,電気工業連盟,全関東電気工事協会,電気安全関東委員会等の委員会に当工業会の代表を派遣しました。

7. 総会・理事会開催状況

- 【第124回理事会】平成30年4月19日（木）（一社）日本配線システム工業会会議室
- 第1号議案 平成29年度 事業報告承認の件
 - 第2号議案 平成29年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件
 - 第3号議案 理事途中辞任（交代）による改選候補者承認の件
 - 第4号議案 常勤理事の報酬等の額承認の件
 - 第5号議案 日配工定款改定承認の件
 - 第6号議案 日配工規格 JWDS0028「電源プラグの耐トラッキング性」廃止の件
 - 第7号議案 日配工規格 JWDS0007 付2「感震機能付住宅用分電盤」,付3「避雷機能付住宅用分電盤」改定承認の件
- 報告事項 ①会員動向について
②平成30年度定時総会について
- 【平成30年度定時総会】平成30年5月16日（水） 第一ホテル両国
- 第1号議案 平成29年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件
 - 第2号議案 年会費改定承認の件
 - 第3号議案 理事途中辞任（交代）にともなう改選案承認の件
 - 第4号議案 常勤理事の報酬等の額承認の件
 - 第5号議案 日配工定款改定承認の件
- 【第125回理事会】平成30年5月16日（水） 第一ホテル両国
- 第1号議案 代表理事選定承認の件
 - 第2号議案 役付理事選定承認の件
- 【第126回理事会】平成29年8月22日（水）（一社）日本配線システム工業会会議室
- 第1号議案 IEC 国際会議委員派遣承認の件
 - 第2号議案 JW-K101「標準化に係る産業財産権の取扱い規約」改定承認の件
- 報告事項 ①定款 25 条 7 項による会長,副会長及び専務理事の職務実行状況報告
(2017年10月～2018年3月まで)
②平成30年度 配線器具の日計画
③平成30年度 施設見学会
- 【第127回理事会】平成30年1月27日（火）（一社）中央電気倶楽部
- 第1号議案 2018年度中間事業報告並びに中間決算承認の件
 - 第2号議案 日配工技術資料改定承認の件
JWD-T16「コード付き電源プラグ推奨ガイドライン」
- 報告事項 ①2018年度「配線器具の日」行事实施結果について
②2018年度 施設見学会実施報告
③2019年度日配工年間行事予定について
④2019年新年賀詞交歓会について
⑤会員動向
- 【第128回理事会】平成31年1月21日（月） 第一ホテル両国 4階「楓」
- 第1号議案 2019年度 事業計画（案）仮承認の件
- 報告事項 ①定款 25 条 7 項による会長,副会長及び専務理事の職務実行状況報告
(2018年4月～2018年9月まで)
②2019年度 定時総会 日程・場所・議題案について
③2018年度及び2019年度 需要予測について
④2019年新年賀詞交歓会について

- 【第129回理事会】 平成31年3月20日（水）（一社）日本配線システム工業会会議室
- 第1号議案 平成31年度 事業計画承認の件
 - 第2号議案 平成31年度 収支予算承認の件
 - 第3号議案 平成31年度定時総会の招集承認の件
 - 第4号議案 IEC国際会議委員派遣承認の件
 - 第5号議案 平成30年度 功績者表彰承認の件
 - 第6号議案 日配工職員勤続10年表彰の件
 - 第7号議案 日配工定款改定承認の件
 - 第8号議案 日配工規約 JW-K004「職員就業規則」改正承認の件

8. 会員の状況

1) 会員数（2019年4月1日）

正会員 47社
賛助会員 4社

	正会員	賛助会員	小計
関東地区	26社	1社	27社
東海地区	7社	1社	8社
関西地区	14社	2社	16社
合計	47社	4社	51社

2) 2018年度中に退会した会員

正会員 2社 (株式会社 ボレックスジャパン)
(サンエー電機株式会社)

賛助会員 0社

3) 2018年度中に入会した会員

正会員 0社
賛助会員 0社

以上